

六小ふっさっ子の広場【福生市】

活動場所	学校内	学校外
	○	—
開催日数	239日/年間	
参加人数	25人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	○
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	—

■主な活動場所

福生第六小学校内専用教室・校庭・体育館・イベント教室

■開催日 月～金…放課後～18:00

長期休業…13:00～18:00 ※祝日、年末年始除く

■参加対象 市内小学校に在籍する児童及び、その学区に住む私立・国公立小学校に在籍する児童

■申込み手続き 事前登録制。登録後は参加希望日に来室。

活動紹介

【子育てするならふっさ】を念頭に平成19年に六小で開設。翌年から順次市内小学校開設。令和2年度より公設民営化開始。

【ボランティアによるイベント】百ます計算・読み聞かせ・野球体験・バレーボール教室、ピース・マジック・様々な工作・バルーンアート・頭脳競争・Xmas演奏会 等

【学習支援】学校の先生方、サポーターによる夏休み宿題週間・英語の広場・苦手克服

【講師を招いて】ダンス教室・被災地で活躍されている方による地震訓練（テレビ、新聞の取材有り）

【指導員イベント】毎月の様々な工作・季節に応じた遊び・福生七夕まつりの万灯作り・ウノオセロマンカラ大会・アイロンピース・委託業者の垣根を超えた学童との運動会・卓球 等



コーディネーターや地域の方々などの参加について

■採用・募集 指導員の募集採用は福生市社会福祉協議会が行い、ボランティアの募集は市の広報及び統括指導員が行う

■配置人数 統括指導員1名、特別指導員1名、指導員3名の原則5名配置（長期休業4～5名）

■運営体制 公設民営。日々の企画・運営・学校並び地域との調整は統括指導員が対応。広場内指導員会議は毎日。年1回の機構会議、運営委員会にて関係各位に運営状況並び内容を報告。

福生市の取組

■全教室数 7教室

■事業目的 市内小学校の余裕教室等を活用し、安心安全な見守りのもと、多くの学年の異なる関わりの中で集団ルール等の自主性、協調性などを身に付け、子どもたち一人一人を健やかに育てていく。

■事業の成果等

・異学年交流ができる場を与えられている・在籍していた児童が小学校卒業後にボランティアとしてサポートを行ってくれる・地域ボランティアや専門人材、指導員による各種イベントを通して様々な体験ができる・学習面において工夫を凝らしたプログラムで楽しく学んでいる・夏休み宿題週間では、宿題を目的として毎日子ども達の来室があり、苦手分野を克服しつつ宿題を終わらせている